

スタートアップガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

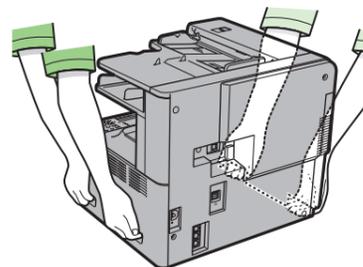


本製品のセットアップ

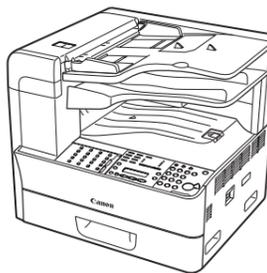
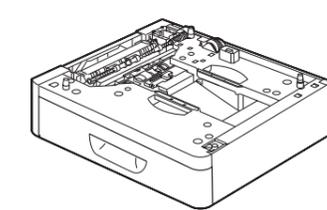
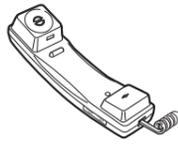
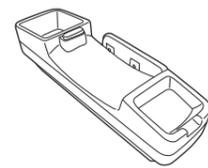
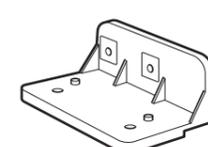
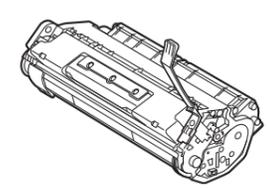
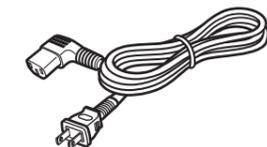
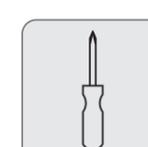
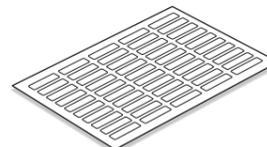
本書では、オプションの用紙カセットが取り付けられていない状態のイラストを使用しています。

本製品をセットアップする前に

- 本製品の外側についている運搬用のテープをすべてはがしてください。
- 本製品を移動するときは、右のイラストのように左右にある取っ手をしっかりと持ち、必ず 2 人以上で運んでください。

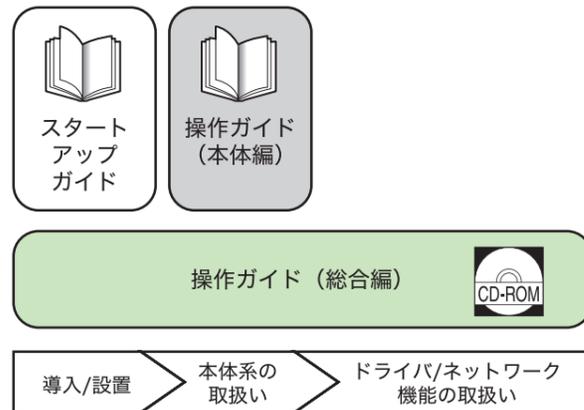


同梱品を確認する

- | | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ● 本体 | ● 用紙カセット (オプション) | ● ハンドセット (オプション)* |
|  |  |  |
| ● ハンドセット置き台 (オプション)* | ● ハンドセット取り付け台 (オプション)* | ● ビス (オプション)* |
|  |  |  |
| ● トナーカートリッジ | ● 電源コード | ● 電話線コード |
|  |  |  |
| ● フェライトコア** | ● ビス*** | ● ドライバ指示ラベル*** |
|  |  |  |
| ● 宛先ラベル | ● アース線 | ● スタンプカートリッジ |
| ● アンケート用紙 | ● キヤノンサービスパックのおしらせ | ● サービス店シール |
| ● 設置手順書 | ● スタートアップガイド | ● 操作ガイド (本体編) |
| ● ユーザマニュアル CD-ROM | ● ユーザソフトウェア CD-ROM**** | ● 保証書 |
| ● Unpacking the machine (開梱指示書) | | |

- * オプションのハンドセットに同梱されています。(→ハンドセット (オプション) をセットする : P. 9)
- ** USB ケーブルを接続するときに使用します。オプションのネットワークプリンタキットに同梱されています。(→ USB 接続の場合 : P. 22)
- *** オプションのハンドセットをセットするときに使用します。(→ハンドセット (オプション) をセットする : P. 9)
- **** オプションのネットワークプリンタキットに同梱されています。

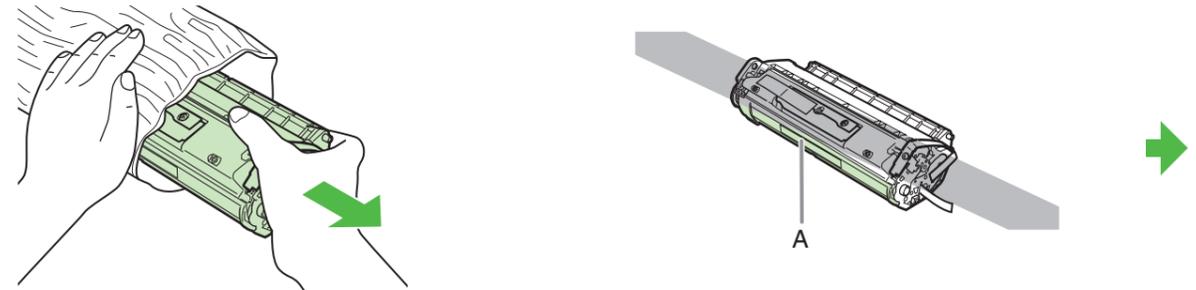
同梱されているマニュアルについて



- スタートアップガイド(本書):本製品の設定およびソフトウェアのインストールについて説明しています。
- 操作ガイド(本体編):本製品の操作方法、お手入れの方法、仕様、ネットワーク環境に接続しなくても使用できる機能について説明しています。
- 操作ガイド(総合編)(ユーザマニュアル CD-ROM に収録):本製品の操作方法、お手入れの方法、仕様、ドライバ、ネットワークを含むすべての機能について説明しています。
- プリンタードライバーインストールガイド(ユーザソフトウェア CD-ROM に収録):プリンタードライバーをインストールする方法や印刷のしかたについて説明しています。
- ファクスドライバーインストールガイド(ユーザソフトウェア CD-ROM に収録):ファクスドライバーをインストールする方法や送信のしかたについて説明しています。

トナーカートリッジをセットする

1

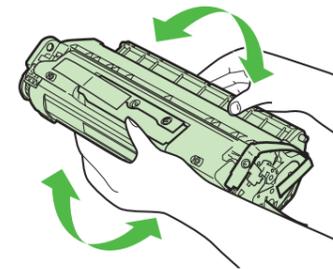


トナーカートリッジを保護袋から取り出します。保護袋は保管しておいてください。本製品を移動するときなどに必要になります。

注意

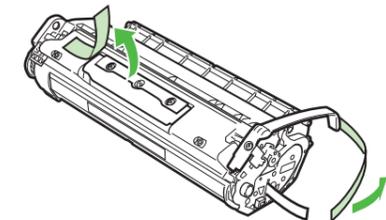
ドラム保護シャッター (A) を開かないでください。

2



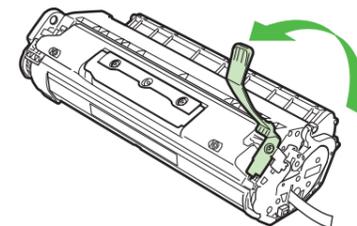
トナーカートリッジをゆっくりと5、6回振り、トナーを均一にします。

3



テープ (2か所) をはがします。

4

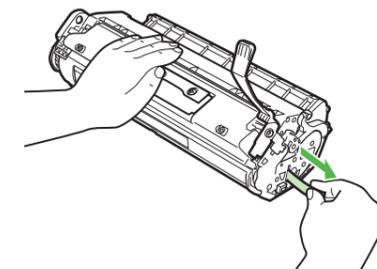


青色のタブを折り返します。

メモ

トナー交換でトナーカートリッジを引き抜く際に使うため、タブは外さないでください。

5

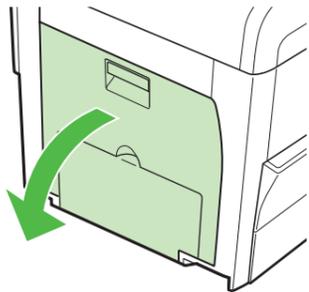


シーリングテープを完全に引き抜きます。

メモ

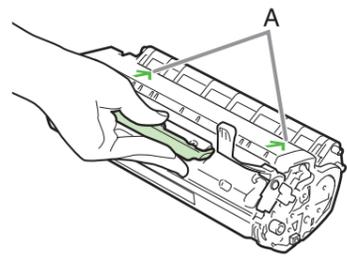
シーリングテープはまっすぐに引き抜いてください。

6



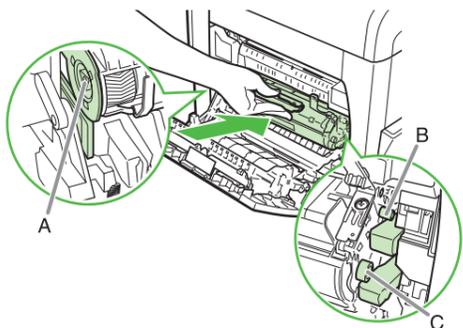
左カバーを開きます。

7



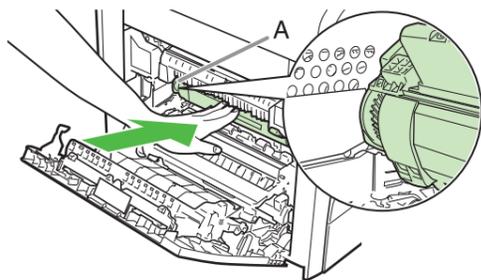
トナーカートリッジの矢印 (A) を本体に向けて、トナーカートリッジの取っ手を持ちます。

8



トナーカートリッジの左端 (A) と右側の突起 (B と C) を本体内部のガイドに合わせます。青色のタブは引き上げたままにしておきます。

9

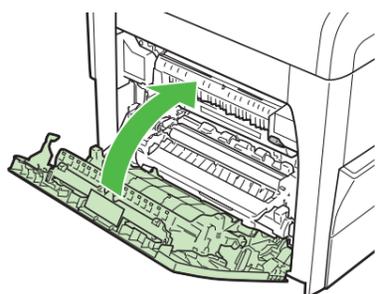


トナーカートリッジが完全に本体に収まるまで押し込みます。

注意

定着器 (A) は使用中に熱くなります。触らないように注意してください。

10



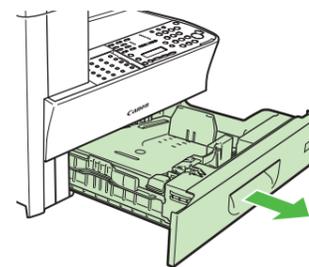
左カバーを閉じます。

注意

- 指が挟まれないよう注意してください。
- 左カバーが途中で止まって閉まらないときは、カバーを再度開け、カートリッジが奥まで入っているか確認してください。

用紙をセットする

1



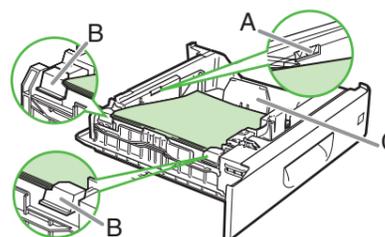
カセットが止まるまで引き出します。

2



平らな場所で用紙の縁を揃えます。

3

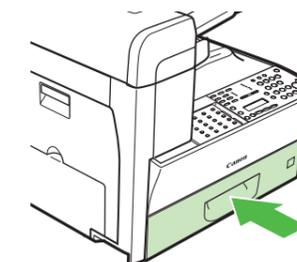


プリントしたい面を上にして、用紙をカセットにセットします。

メモ

用紙の後端を用紙ガイド (C) にあて、用紙の高さがガイドの印 (A) を超えず、ツメ (B) の下に収まるようセットしてください。

4



カチッというまで、カセットをゆっくりと本体に戻します。

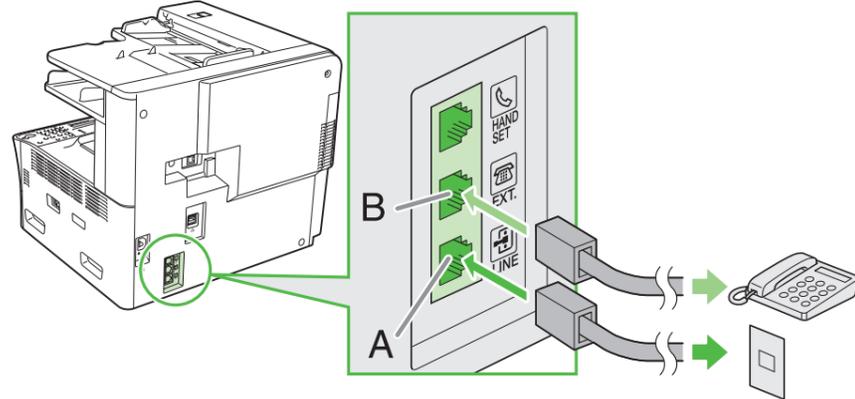
注意

指がはさまれないよう注意してください。

メモ

手差しトレイに用紙をセットする方法については、操作ガイド (本体編) 「第3章 用紙の取り扱い」を参照してください。

電話回線を接続する

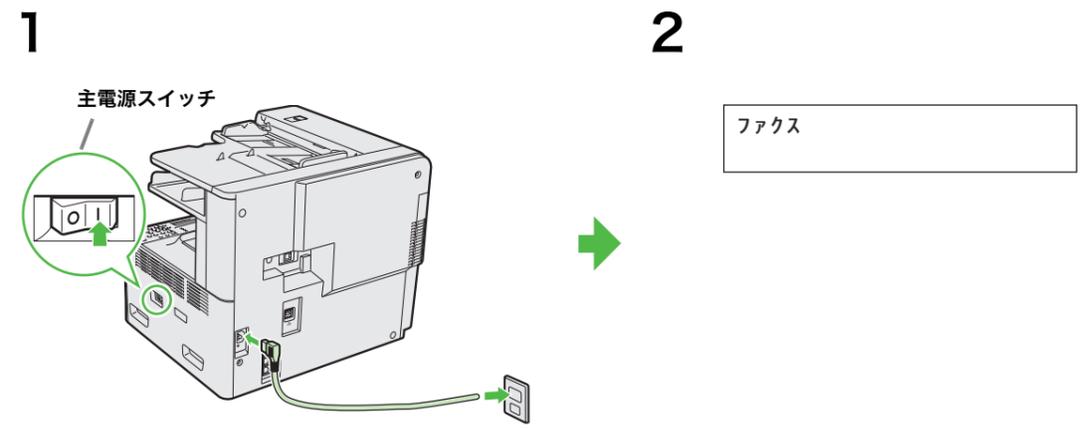


付属の電話線コードを電話回線端子 (A) に接続し、もう片方の端を壁側の電話回線コネクタに接続します。市販の電話機の電話線コードを外部機器端子 (B) に接続します。

メモ

市販の電話器を使ってファクスを受信する場合は、受信モードを設定してください。(→ファクス受信の設定：P. 15)

電源コードを接続し、電源を入れる



付属の電源コードを本体の裏側にある電源ソケットに差し込みます。再起動を行う場合は、一度電源を切り、10秒後に電源を入れなおしてください。

ディスプレイに待受画面が表示されます。

電話回線の種類を手動で設定する場合

本製本は、電話回線の種類を自動的に判別するように初期設定されています。手動で設定する場合のみ、以下の手順で設定を行ってください。

- 1 [初期設定/登録] を押します。
- 2 [←] または [→] を押して < 5. 送信/受信仕様設定 > を選択し、[OK] を押します。
- 3 [←] または [→] を押して < 2. ファクス設定 > を選択し、[OK] を押します。
- 4 [←] または [→] を押して < 2. 基本登録 > を選択し、[OK] を押します。
- 5 [←] または [→] を押して < 2. 回線種類の選択 > を選択し、[OK] を押します。
- 6 [←] または [→] を押して < 手動 > を選択し、[OK] を押します。
- 7 [←] または [→] を押して電話回線の種類を選択し、[OK] を押します。
次の項目から選択できます。
・プッシュ回線の場合は <プッシュ回線>
・アナログ回線の場合は <ダイヤル回線>
<ダイヤル回線> を選択した場合、回線速度を < 20PPS > か < 10PPS > から選択します。(初期設定は < 20PPS >)
- 8 [ストップ] を押して、待受画面に戻ります。

こんなときは ...

- <左カバーが開いています/カバーを閉めてください> が表示されたら：左側のカバーがきちんと閉じているか確認してください。(→トナーカートリッジをセットする：P. 4)
- <トナーがありません/トナーをセットしてください> が表示されたら：トナーカートリッジがきちんとセットされているか確認してください。(→トナーカートリッジをセットする：P. 4)
- <トナー少 (継続プリント可) /トナー準備して下さい> が表示されたら：新しいトナーカートリッジがすでにセットされた状態でメッセージが表示された場合は、トナーカートリッジをゆっくりと5、6回振り、トナーカートリッジをセットしなおしてください。

ハンドセット（オプション）をセットする

1 本体右側の目隠しカバーをドライバーで外します。

2 本体に同梱のビスをビス穴に取り付けたあと、本体に同梱のドライバー指示ラベルを貼ります。

3 ハンドセット同梱ビス(A)で置き台を取り付け台に取り付けます。

4 ハンドセット同梱ビス(A)で取り付け台を取り付けます。

5 置き台上にハンドセットを載せます。

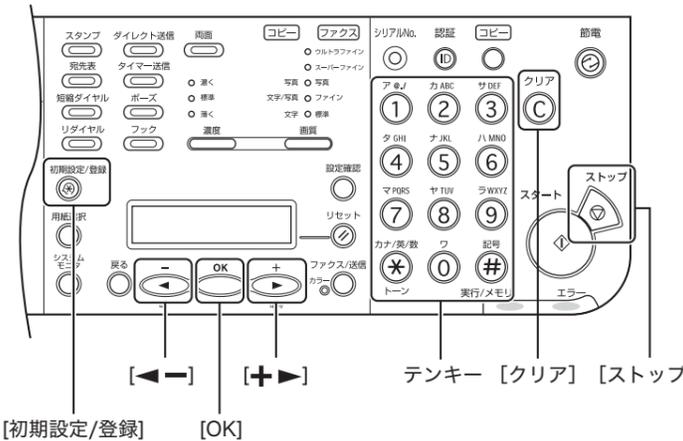
6 カールコードの端子をモジュラ端子に接続します。

7 電源ケーブルをコンセントに差し込んで、主電源スイッチをONにします。

8 ハンドセットから発信音を聞こえることを確認します。

メモ
ハンドセットまたは外付け電話機を使用している場合、受信モードを「FAX/TEL」または「手動」に設定してください。受信モードの設定方法については、「ファクス受信の設定」(→P. 15)を参照してください。

日付／時刻を設定する



1 [初期設定/登録]を押します。

2 [←] または [→] を押して「8. タイマー設定」を選択し、[OK]を押します。

3 「1. 日付/時刻設定」が表示されていることを確認し、[OK]を押します。

4 テンキーを使って日付(年/月/日)と時刻(24時間表示)を入力し、[OK]を押します。

5 [ストップ]を押して、待受画面に戻ります。

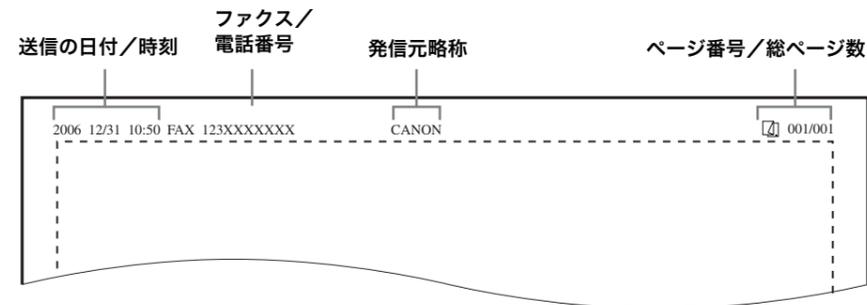
メモ
日付の表示形式は、「3. 日付/時刻タイプ」で以下の中から選択できます。
・ < YYYY MM/DD >
・ < MM/DD/YYYY >
・ < DD/MM YYYY >

● キーについて
・ テンキー：文字や数字を入力します。
・ [←] および [→]：カーソルを動かします。
・ [OK]：入力した内容を確認します。
・ [クリア]：カーソルがある位置の文字を削除します。長押しすると、すべての文字を削除できます。
・ [ストップ]：操作をキャンセルして、待受画面に戻ります。

ファクス送信の設定

基本情報の登録

相手先の記録紙に印字される発信元の情報に登録します。

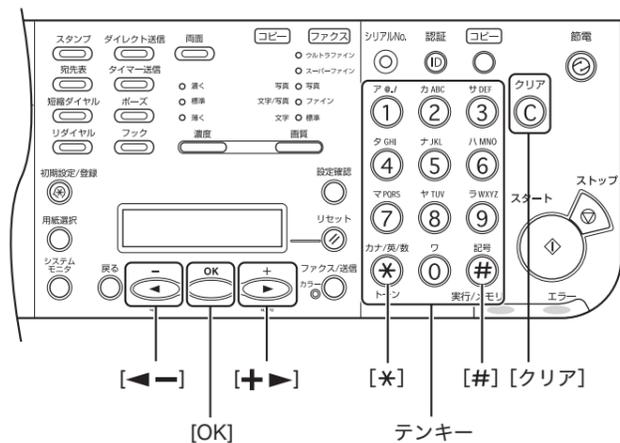


メモ

ファクスを送信する前に、ファクス番号、ユーザ名、現在の日付/時刻を登録してください。

文字の入力方法

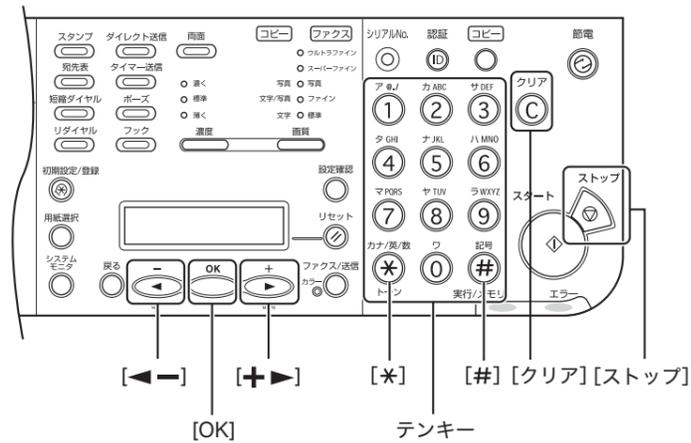
次のボタンを使用して本体に情報を入力します。



- 文字の入力は操作パネルのテンキーを使います。入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。
- 記号を入力するには、[#] を押します。
- 入力モードを切り替えるには [*] を押します。
 - ・ [:ア]: カナモード
 - ・ [:A]: アルファベットモード
 - ・ [:1]: 数字モード
- カーソルを動かすには、[←] または [→] を押します。
- カーソルの位置で文字を削除するには、[クリア] を押します。文字をすべて削除するには、[クリア] を長押しします。
- 入力を確定するには、[OK] を押します。

各入力モードで、以下の文字を入力できます。

	:ア	:A	:1
[1]	アイウエオ	@.-_/_	1
[2]	カキクケコ	ABCabc	2
[3]	サシスセソ	DEFdef	3
[4]	タチツテトツ	GHIghi	4
[5]	ナニヌネノ	JKLjkl	5
[6]	ハヒフヘホ	MNOmno	6
[7]	マミムメモ	PQRSpqrs	7
[8]	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
[9]	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
[0]	ワヲン		0
[*]	→ :ア → :A → :1		
[#]	"(濁音としての) °(半濁音としての)ー	-. * # ! " , ; : ^ ` _ = / ' ? \$ @ % & + ¥ () [] { } < >	



- キーについて
 - ・ テンキー：文字や数字を入力します。
 - ・ [#]：記号を入力します。
 - ・ [*]：文字と数字の入力モードを切り替えます。
 - ・ [←] および [→]：カーソルを動かします。
 - ・ [クリア]：カーソルがある位置の文字を削除します。長押しすると、すべての文字を削除できます。

発信元の情報を登録する

- 1 [初期設定/登録] を押します。
- 2 [←] または [→] を押して <5. 送信/受信仕様設定> を選択し、[OK] を押します。
- 3 [←] または [→] を押して <2. ファクス設定> を選択し、[OK] を押します。

- 4 [←] または [→] を押して <2. 基本登録> を選択し、[OK] を押します。

- 5 <1. ユーザ電話番号登録> が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

- 6 テンキーを使ってファクス/電話番号（スペースを含め最大 20 桁）を入力し、[OK] を押します。

ユーザ* 電話番号登録

- 7 [初期設定/登録] を二度押します。

- 8 [←] または [→] を押して <1. 共通設定> を選択し、[OK] を押します。

- 9 [←] または [→] を押して <1. 送信機能設定> を選択し、[OK] を押します。

- 10 [←] または [→] を押して <1. ユーザ略称の登録> を選択し、[OK] を押します。

- 11 テンキーを使って名前（最大 24 文字）を入力し、[OK] を押します。

例)
ユーザ* 略称の登録 : ア

- 12 [ストップ] を押して、待受画面に戻ります。

ファクス受信の設定

受信モードを選択する

以下に従って、適切な受信モードを選択します。

電話としても使用しますか？

いいえ



<自動>

すべての着信をファクスとして受信します。

はい

留守番電話機をいっしょに使用しますか？

はい



<留守 TEL>

ファクスの場合は自動的に受信し、電話の場合は留守番電話が応答します。

いいえ

ファクスを自動的に受信しますか？

いいえ



<手動>

着信に応答しません。手動でファクスを受信してください。

はい

<FAX/TEL>

ファクスと電話を自動的に切り替えます。

メモ

- ・ <留守 TEL>の場合は、留守番電話機を本製品に接続してください。
- ・ <FAX/TEL>または<手動>の場合は、オプションのハンドセットまたは外付け電話機を本製品に接続してください。
- ・ 初期設定では、<受信モード>が<自動>設定されている場合に外付け電話が接続されていると、外付け電話の呼び出し音が鳴るよう設定されています。呼び出し音を鳴らさないようにするには、[初期設定/登録] → <送信/受信仕様設定> → <ファクス設定> → <受信機能設定> → <着信呼出>を<OFF>にしてください。

受信モードを設定する

1 [初期設定/登録]を押します。



2 [←] または [→] を押して<5.送信/受信仕様設定>を選択し、[OK]を押します。



3 [←] または [→] を押して<2.ファクス設定>を選択し、[OK]を押します。



4 <1.受信モード>が表示されていることを確認し、[OK]を押します。



5 [←] または [→] を押して受信モードを選択し、[OK]を押します。

メモ

<留守 TEL>の場合は、留守番電話機を本製品に接続してください。



6 [ストップ]を押して、待受画面に戻ります。

メモ

詳細については、操作ガイド(総合編) > 送受信する > 受信応用機能(付属のCD-ROMに収録されています)を参照してください。

ネットワーク設定

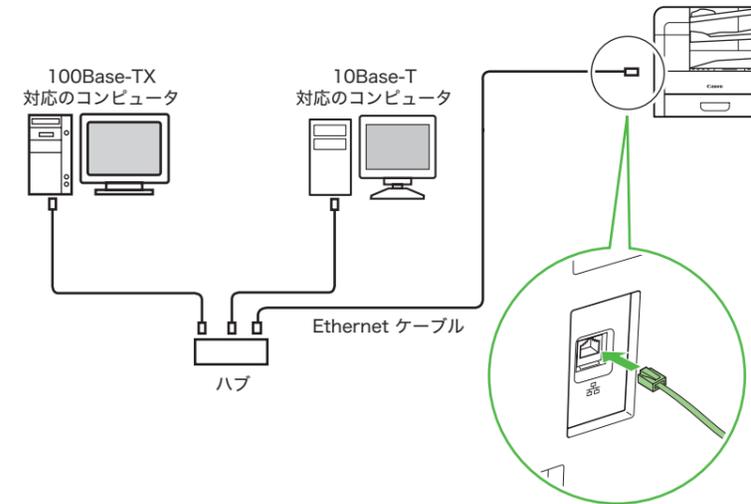
ネットワーク接続

オプションのネットワークプリンタキットを装着すると、本製品をネットワーク環境で使用することができます。ネットワーク環境を利用した場合、ネットワークを経由したコンピュータからの印刷、ファイルサーバへの送信、ファクスの送受信、そして電子メール添付送信ができます。

メモ

- ・本製品にネットワークケーブルは付属されていません。
- ・ファイルサーバへの送信、ファクスの送受信、電子メール添付送信をお使いいただくには、オプションのセンドキットが必要です。

- 1 カテゴリ5対応のツイストペアケーブルの一方を本製品後部の10Base-T/100Base-TXポートに接続します。ケーブルのもう一方をネットワークルータまたはハブに接続します。



IPアドレス取得設定

IPアドレスは本製品とコンピュータ間のコミュニケーションを可能にするために取得されます。

メモ

- ・各種設定操作はネットワーク管理者が行うことをおすすめします。
- ・次の手順を行う前に、本製品の電源が入っていることと、ネットワークに接続されていることを確認してください。
- ・本製品は、DHCPを使用してIPアドレスを自動で取得できるよう初期設定されています。お使いのネットワークサーバやルータが、DHCPでIPアドレスを提供できるよう設定されている場合は、ネットワークケーブルを接続し、本製品の電源を入れるだけで自動的にIPアドレスを取得できます。
- ・本製品は、BOOTPおよびRARPプロトコルを使用した自動IPアドレス取得もサポートしています。各プロトコルの定義および詳細については、操作ガイド（総合編）>ネットワーク設定を参照してください。
- ・本製品は、IPv6をサポートしています。詳細については、操作ガイド（総合編）>ネットワーク設定を参照してください。

IPアドレスの手動取得

- 1 [初期設定/登録] を押します。
- 2 [←] または [→] を押して < 11. システム管理設定 > を選択し、[OK] を押します。
- 3 [←] または [→] を押して < 5. ネットワーク設定 > を選択し、[OK] を押します。
- 4 < 1. TCP/IP 設定 > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。
- 5 < 1. IPv4 設定 > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。
- 6 < 1. IPアドレス > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。
- 7 < 1. IPアドレス自動取得 > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。
- 8 [←] または [→] を押して < OFF > を選択し、[OK] を押します。
- 9 < 2. IPアドレス > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

- 10 テンキーを使って IP アドレスを入力し、[OK] を押します。
- ➔
- 11 < 3. サブネットマスク > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。
- ➔
- 12 テンキーを使ってサブネットマスクを入力し、[OK] を押します。
- ➔
- 13 < 4. ゲートウェイアドレス > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。
- ➔
- 14 テンキーを使ってゲートウェイアドレスを入力し、[OK] を押します。
- ➔
- 15 主電源スイッチを切り、10 秒後に電源を入れなおします

 **メモ**

文書を E-mail で送信する場合は、E-mail 設定を指定してください。(→操作ガイド (総合編) > ネットワーク設定)

ソフトウェアのインストール

インストール手順

ソフトウェアをお使いいただくためには、オプションのネットワークプリンタキットが必要です。

インストールする前に

- ソフトウェアをインストールする前に、USB ケーブルを接続しないでください。
ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続すると、[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されます。この場合は、[キャンセル] をクリックして USB ケーブルを外してください。
- 管理者モードでログオンしてください。
- USB ケーブルを接続する前に、本製品の電源が入っていることを確認してください。
- アンインストールについては、操作ガイド（総合編）>トラブルシューティング>ソフトウェアのアンインストールを参照してください。

動作環境

Microsoft Windows 2000

CPU：Intel Pentium/133 MHz 以上
メモリ：128 MB 以上

Microsoft Windows XP

CPU：Intel Pentium/Celeron シリーズ
300 MHz 以上
メモリ：128 MB 以上

Microsoft Windows Server 2003*

CPU：Intel Pentium/Celeron シリーズ
133 MHz 以上
メモリ：128 MB 以上
* ネットワーク接続のみ

Microsoft Windows Vista

CPU：Intel Pentium/800 MHz 以上
メモリ：512 MB 以上

Microsoft Windows Server 2008

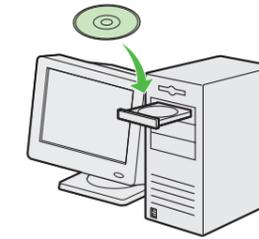
CPU：Intel Pentium/1 GHz 以上 (32 ビットバージョン)、1.4GHz 以上 (64 ビットバージョン)
メモリ：512 MB 以上

Microsoft Windows 7

CPU：Intel Pentium/1 GHz 以上
メモリ：1 GB 以上 (32 ビットバージョン)、2 GB 以上 (64 ビットバージョン)

USB 接続の場合

1



メモ

本製品に USB ケーブルは付属されていません。

2



[CARPS2/FAX] 画面が表示されない場合

Windows XP：
タスクバーの [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックします。

Windows Vista/Server 2008/7：タスクバーの [スタート] → [コンピュータ] (Windows 7 の場合は [コンピューター]) をクリックします。

Windows 2000：デスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリックします。

次に、CD-ROM アイコンを開き、[MInst(MInst.exe)] をダブルクリックします。

3



インストールするドライバを選択します。

メモ

以下に記載するのは、CARPS2 プリントドライバとファクスドライバの両方、または CARPS2 プリントドライバだけをインストールする手順です。ファクスドライバだけをインストールする場合は、ユーザソフトウェア CD-ROM に収録のファクスドライバインストールガイドに記載された USB 接続の場合のインストール方法を参照してください。

4



5



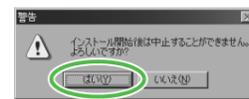
6



7



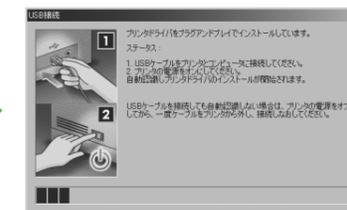
8



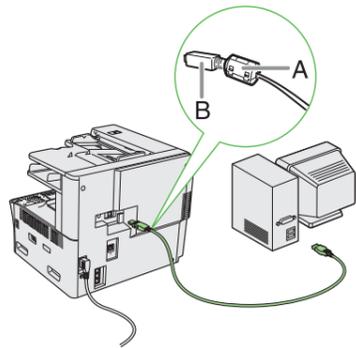
9



10



11

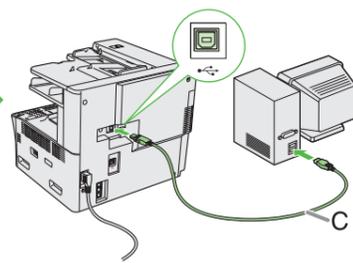


USB ケーブルにフェライトコア (A) を取り付けます。本製品に差し込む側のコネクタ (B) になるべく近づけてください。

メモ

フェライトコアの取り付けは、ケーブルから発生するノイズを低減するために行います。

12



USB ケーブル (C) を、本製品とお使いのコンピュータに接続します。本製品の電源が入っているか確認してください。

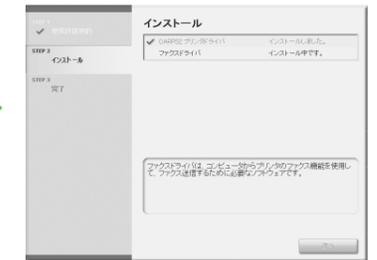
メモ

Windows XP をお使いの場合、[新しいハードウェアを検知] 画面が表示されます。[自動的にインストール (推奨)] を選択して、[次へ] をクリックしてください。

13



14



15



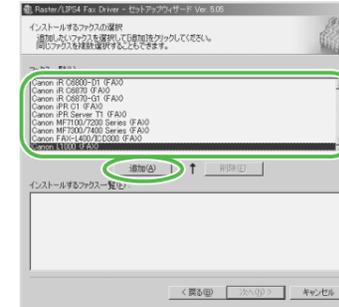
16



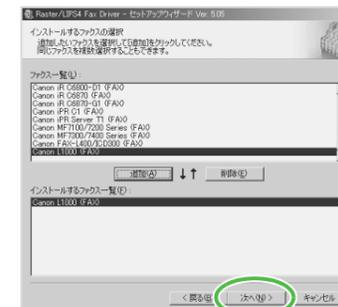
17



18



19

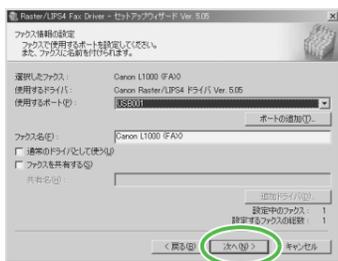


20



CARPS2 プリンタドライバのインストール時に作成された USB ポートを選択してください。

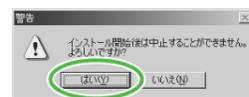
21



22



23



24



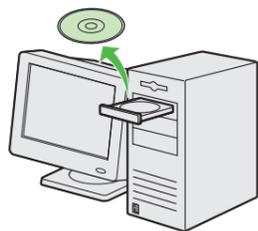
25



26



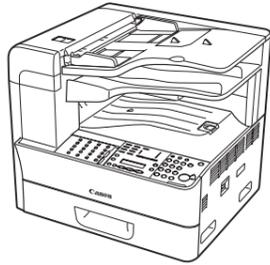
27



インストールが完了しました。

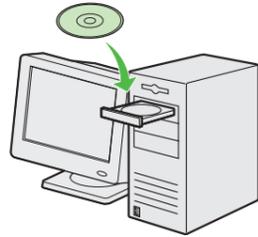
ネットワーク接続の場合

1



本製品をネットワークに正しく接続したあと、電源が入っていることを確認してください。

2



3



【CARPS2/FAX】画面が表示されない場合

Windows XP :
タスクバーの [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックします。

Windows Vista/Server 2008/7 : タスクバーの [スタート] → [コンピュータ] (Windows 7 の場合は [コンピューター]) をクリックします。

Windows 2000 : デスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリックします。

次に、CD-ROM アイコンを開き、[Mlnst(Mlnst.exe)] をダブルクリックします。

4



インストールするドライバを選択します。

5



6



7



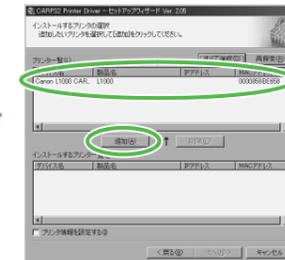
8



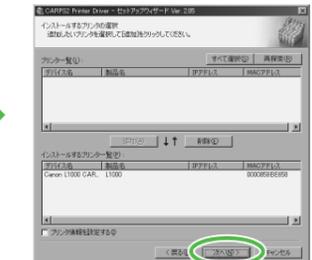
9



10



11



12



13



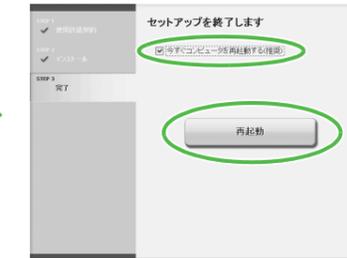
14



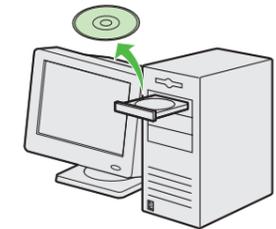
15



16



17



インストールが完了しました。

手順 4 で CARPS2 プリンタドライバとファクスタドライバの両方を選択している場合は、手順 6 から の操作を繰り返してください。

インストールの確認をする

ドライバが正しくインストールされているか、また本製品が通常使うプリンタとして設定されているかを確認します。

メモ

アプリケーションから [印刷] 画面を開いたときに、本製品が選択されていれば、本製品が通常使うプリンタとして設定されています。

1 [プリンタとFAX] フォルダ (Windows 2000 の場合は [プリンタ] 画面) を開きます。

Windows XP/Server2003 ではタスクバーの [スタート] から、[プリンタとFAX] をクリックします。

Windows Vista/Server 2008 ではタスクバーの [スタート] から、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] をクリックします。

Windows 7 ではタスクバーの [スタート] から、[デバイスとプリンター] をクリックします。

Windows 2000 の場合は [スタート] から、[設定] → [プリンタ] をクリックします。

プリンタドライバのアイコンが表示されているか確認します。



2 通常使うプリンタに設定します。

本製品のプリンタのアイコンをクリックします。
[ファイル] メニューから、[通常使うプリンタに設定] をクリックします。

付属のアプリケーションについて

オプションのネットワークプリンタキットに付属のユーザソフトウェア CD-ROM には、CARPS2 プリンタドライバ、ファクスのほか以下に以下のアプリケーションが収録されています。

● Canon Cover Sheet Editor

Canon ファクスのドライバで利用できるオリジナルのファクスカバーシートのテンプレートを作成することができます。詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

メモ

- ・「Canon Cover Sheet Editor」は、ユーザソフトウェア CD-ROM 内にある [FAX] フォルダ→ [CSE] フォルダにある [setup.exe] をダブルクリックしてインストールしてください。
- ・ [CSE] フォルダの開きかた：Windows XP のときは、タスクバーの [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックします。(Windows Vista/Server 2008/7 のときは、タスクバーの [スタート] → [コンピュータ] (Windows 7 の場合は [コンピューター]) をクリックします。Windows 2000 のときは、デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックします。) CD-ROM アイコンを開き、[FAX] フォルダ→ [CSE] フォルダをダブルクリックしてください。

● NetSpot Device Installer (NSDI)

本製品をネットワーク操作にセットアップすることができます。詳細については、Readme ファイルおよびオンラインヘルプを参照してください。

「NetSpot Device Installer」をインストールする場合は、「インストール手順 - USB 接続の場合」の手順 2、または「インストール手順 - ネットワーク接続の場合」の手順 3 で、[付属ソフトウェア] をクリックし、画面の指示に従ってインストールします。

● FontGallery

TrueType フォント和文書体、かな書体、欧文書体がおさめられています。

● FontComposer

FontGallery の通常書体とかな書体を組み合わせて使用するためのユーティリティソフトウェアです。

メモ

- ・「FontGallery」と「FontComposer」は、ユーザソフトウェア CD-ROM 内にある [FGALLERY] フォルダからインストールしてください。インストール方法は [FGALLERY] フォルダに収められている取扱説明書を参照してください。また、各アプリケーションについての注意事項等については Readme ファイルを参照してください。
- ・ [FGALLERY] フォルダの開きかた：デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリックします。CD-ROM アイコンを開き、[FGALLERY] フォルダをダブルクリックしてください。
- ・「FontGallery」と「FontComposer」は、Windows Vista/Server 2008/7 に対応していません。

● LPR2 Port ユーティリティ

TCP/IP ネットワーク上のプリンタに印刷するためのユーティリティソフトウェアです。詳細については、Readme ファイルおよびユーザーズガイドを参照してください。

メモ

- ・「LPR2 Port ユーティリティ」は、ユーザソフトウェア CD-ROM 内にある [Lprport] フォルダからインストールしてください。インストール方法は、[Lprport] フォルダに収められてる User's Guide を参照してください。
- ・ [Lprport] フォルダの開きかた：デスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリックします。CD-ROM アイコンを開き、[Lprport] フォルダをダブルクリックしてください。
- ・「LPR2 Port ユーティリティ」は、Windows Vista/Server 2008/7 に対応していません。

ヘルプの使いかた

オプションのネットワークプリンタキットに付属のユーザソフトウェア CD-ROM には、取扱説明書に記載されていないプログラム（ドライバソフトウェアやアプリケーションソフトウェア）が含まれています。これらのプログラムを使用するには、以下に説明するオンラインヘルプを参照してください。

オンラインヘルプ

ドライバソフトウェアと一緒に収録されているオンラインヘルプファイルには、追加のヘルプ情報が収められています。
アプリケーションのメニューバーから [ファイル] → [印刷] を選択します。[印刷] 画面の [プリンタの選択] または [プリンタ名] でプリンタを選択し、[詳細設定] または [プロパティ] をクリックします。
[プロパティ] 画面で [ヘルプ] をクリックすると、ドライバの全機能とオプションに関する追加情報が表示されます。



ヘルプ画面で [目次] をクリックし、目的のタイトルをダブルクリックすると、情報が表示されます。



ヘルプ画面で [キーワード] をクリックし、一覧の中から目的のキーワードをダブルクリックすると、情報が表示されます。
目的のキーワードを検索するには、上部のテキストボックスにキーワードを直接入力してください。もっとも近いキーワードが下のリストに表示されます。



ユーザマニュアル CD-ROM (操作ガイド (総合編)) は、お使いの PC から CD-ROM 内の HTML マニュアルを参照することができます。以下の項目に従ってユーザマニュアル CD-ROM (操作ガイド (総合編)) を使用してください。

動作環境

ユーザマニュアル CD-ROM (操作ガイド (総合編)) は、以下の動作環境で使用することができます。

- OS (Operating System)
Windows 2000 SP4、Windows XP、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7
ただし、Windows 2000 SP4 の場合は対象ブラウザは Internet Explorer 6.0 以降

Mac OS X v10.4.x

- 対応 Web ブラウザ
Windows : Internet Explorer 6.0、7.0、8.0
Mac : Safari 2.0.x

- Flash Player
Flash Player 8.0 以降

メモ

- お使いの PC の CPU とメモリは、上記のターゲット OS の動作環境に従ってください。
- お使いのディスプレイは、1024 x 768 ピクセル以上の画面解像度が必要です。
- お使いの PC に Flash Player がインストールされていない場合、または、インストールされている Flash Player のバージョンが上記の Flash Player の条件に満たない場合は、正常に動作しないことがあります。

ユーザマニュアル CD-ROM (操作ガイド (総合編)) を使うには

Windows をお使いの場合、操作ガイド (総合編) を使用するには、以下の手順に従ってください。

1. ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータに入れます。
2. 言語を選択します。
3. [インストール] または [開く] を選択します。
[インストール] を選択した場合は、お使いのコンピュータのマイドキュメント (Windows Vista/Server 2008/7 では「ドキュメント」) 内に操作ガイド (総合編) が保存されます。デスクトップに作成されたショートカットアイコンまたは保存されたフォルダ内の index.html をダブルクリックすると、操作ガイド (総合編) が表示されます。
[開く] を選択した場合は、操作ガイド (総合編) が表示されます。

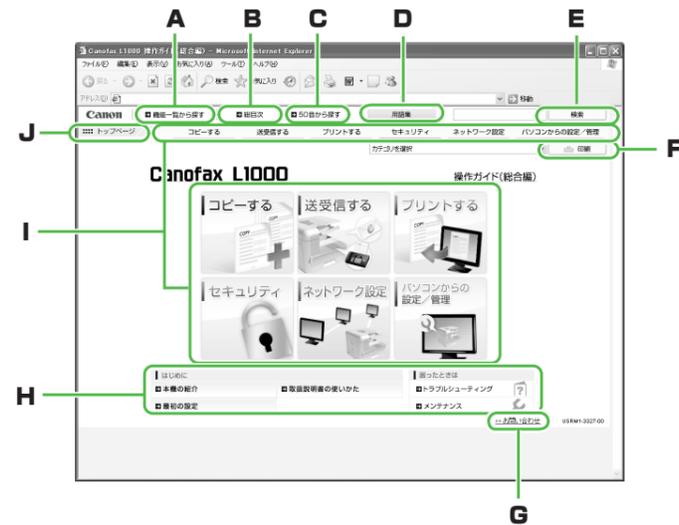
Macintosh をお使いの場合、操作ガイド (総合編) を使用するには以下の手順に従ってください。

1. ユーザマニュアル CD-ROM をコンピュータに入れます。
2. ユーザマニュアル CD-ROM アイコンをダブルクリックして、[Canofax_L1000_Manual_jp] フォルダを保存する場所へドラッグ&ドロップします。
3. [Canofax_L1000_Manual_jp] フォルダ内の index.html をダブルクリックすると、操作ガイド (総合編) が表示されます。

メモ

- お使いの OS によっては、セキュリティ保護のためのメッセージが表示される場合があります。このときは、コンテンツの表示を許可してください。
- CD-ROM のオートラン機能が設定されていない場合は、タスクバーの [スタート] → [マイコンピュータ] (Windows 2000/XP の場合はデスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリック) をクリックしたあと、CD-ROM アイコンを開き、start.exe をダブルクリックしてください。

操作ガイド（応用編）を起動すると、以下の画面（トップページ）が表示されます。



A 【機能一覧から探す】

機能カテゴリのトピックページが表示されます。

B 【総目次】

機能カテゴリと付属カテゴリの総目次が別ウィンドウで表示されます。

C 【50音から探す】

機能カテゴリと付属カテゴリの索引が別ウィンドウで表示されます。

D 【用語集】

用語集が別ウィンドウで表示されます。

E 【検索】

入力した語句が含まれるページのタイトルと所属するカテゴリが別ウィンドウで一覧表示されます。タイトルをクリックすると、該当のページが表示されます。

F 【印刷】

全カテゴリまたはカテゴリ別に印刷することができます。

G 【お問い合わせ】

お問い合わせ先が別ウィンドウで表示されます。

H 付属カテゴリ

本機の紹介やトラブルシューティングなどについての説明の入り口です。

I 機能カテゴリ

各機能の説明への入り口です。

J 【トップページ】

トップページに戻ります。

メモ

- お使いのコンピュータの環境や入力する語句によっては、検索結果が正しく表示されないことや、表示されるまでに時間がかかることがあります。また、検索を続けるかどうかを確認する画面が表示されることもあります。
- Safari を使用していて、検索結果が表示されない場合は、メニューバーの [表示] → [ページの再読み込み] をクリックしてください。トピックページでは、カテゴリごと、またはトピックごとに印刷することができます。
- Web ブラウザの設定によっては、トピックページの背景の色やイメージが印刷されないことがあります。

お問い合わせ窓口について

本製品に操作上問題が発生したときは、操作ガイド（本体編）、操作ガイド（総合編）の「困ったときには」を参照してください。問題が解決しない場合や点検が必要と考えられる場合には、お近くのキヤノン販売店またはキヤノンお客様相談センターにご連絡ください。

商標について

Canon、Canon ロゴ、Canofax、および NetSpot はキヤノン株式会社の商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、本文中に記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標、または商標です。

著作権について

Copyright © 2009 Canon Inc. All rights reserved.

キヤノン株式会社の事前の書面による承諾を得ることなしに、いかなる形式または手段（電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動、またはその他の形式／手段を含む）をもっても、本書の全部または一部を、複製、転用、複写、検索システムへの記録、任意の言語やコンピュータ言語への変換などを行うことはできません。

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。



消耗品のご注文先

販売先

電話番号

担当部門

担当者

サービス担当者 連絡先

販売店

電話番号

担当部門

担当者

Canon

キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
(全国共通番号)

050-555-90055

[受付時間] 〈平日〉 9:00～20:00
 〈土日祝祭日〉 10:00～17:00
 (1/1～3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9331 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

